

令和3年度(第53回)

高松宮妃癌研究基金 研究助成金交付申請要項

1. 助 成 対 象 がんに関する研究に従事する日本の研究機関に所属する研究者個人、または研究グループが日本で行う研究で、その成果が、がん研究の進歩、発展に貢献することが大きいと考えられるもの。ただし、平成30年度から令和2年度の間には本助成金を受けた者は対象外とする。
2. 助 成 金 額 1件 200万円
3. 助 成 件 数 40件以内
4. 応 募 の 方 法 (1) 所定の申請書に必要事項を記入し、当財団宛に送付する。(両面印刷不可。片面印刷とする。)
(2) 申請書式の電子ファイルは、当財団のホームページからダウンロードできる。また、当財団宛メールで請求も可能である。
(3) 所定の書式(2頁)に収まらない場合は、必要項目の欄を広げて使用するか、別紙を添付する。但し追加は2枚までとする。(合計4頁以内)
(4) 当財団の理事、監事、評議員、学術委員は応募できない。
(5) 提出された書類一式は返却しない。
(6) 平成29年度以前の本助成金受領者は申請可能である。但し、原則として過去に受領した研究助成金につき、当財団に所定の報告(本要領第10項に内容記載)を行っている受領者に限る。
5. 募 集 期 間 令和3年6月1日(火)～7月31日(土)(必着) 郵送のみ受け付ける。メール送付は不可とする。
6. 選 考 の 方 法 研究助成金対象者は下記委員からなる学術委員会において選考し、理事会において承認の上決定される。

学 術 委 員

委員長	上 田 龍 三	愛知医科大学教授 名古屋市立大学名誉教授
副委員長	垣 添 忠 生	(公財)日本対がん協会会長 国立がん研究センター名誉総長
委員	今 井 浩 三	北海道大学遺伝子病制御研究所客員教授 元札幌医科大学学長
	佐 谷 秀 行	慶應義塾大学先端医科学研究所教授
	澁 谷 正 史	上武大学学長、東京大学名誉教授
	津 田 洋 幸	名古屋市立大学特任教授
	中 釜 齊	国立がん研究センター理事長
	村 上 善 則	東京大学医科学研究所教授 東京大学ゲノム医科学研究機構機構長
	森 正 樹	東海大学医学部長 大阪大学名誉教授、九州大学名誉教授
	若 林 敬 二	静岡県立大学特任教授

(五十音順敬称略)

7. **選考結果の通知** 選考結果は、令和3年12月下旬に申請者全員に郵便で通知する。
8. **研究助成金贈呈** 令和4年2月22日(火)(予定)、都内ホテルにおいて贈呈式を開催し(当財団総裁常陸宮殿下ご臨席予定)、目録を贈呈する。なお、当財団規程により旅費を支弁する。
新型コロナウイルス感染拡大等不測の事態が生じた場合には、贈呈式の開催を中止する場合がある。
9. **本研究助成金の管理について**
- (1) 本助成金の管理は、助成対象者が所属する機関に委任することを原則とする。
 - (2) 本助成金は、選考の対象となった研究課題の遂行に必要な直接経費にのみ充当することを原則とする。
10. **助成金受領者の義務について**
- 本助成金は、受領の対象となった研究目的を達成するまで、期間を定めず使用できるが、本助成金受領者は当該助成金全額の使用を終了する年度まで、毎年度終了時(3月末)に、当財団所定様式による収支報告書を当財団に提出しなければならない。また同時に本助成金による研究の論文作成に当たっては、謝辞欄にその旨を明記し、出版論文の別刷1部を提出することとする。
11. **個人情報の取扱いについて**
- (1) 当財団が、応募書類から得た応募者の個人情報は、助成対象者の選考、審査、本人への通知など、選考業務に限定して使用する。
 - (2) 助成対象者の氏名、所属、研究概要は、当財団機関誌(助成対象者の写真を含む)、当財団ホームページに掲載するほか、内閣府に報告する。
 - (3) 助成対象者の助成金贈呈式での写真を当財団機関誌及びホームページに掲載する。

申請書類提出先・連絡先

公益財団法人 高松宮妃癌研究基金(担当 鈴木)
〒108-0074 東京都港区高輪1丁目14-15-102
電話(03)3441-0111 FAX(03)3441-0112
メールアドレス info@ptcrf.or.jp
ホームページ http://www.ptcrf.or.jp